

(令和5) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市住吉) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活 援助 機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	整理・整頓の指導 月1回のロッカー掃除 長期休暇の館内清掃 健康管理・手洗いうがい消毒の指導 出欠確認 (QRコード読み取り) ハンカチ持参の徹底 安全指導 夏休み中のお茶タイム、お昼寝タイム 水遊びやスイカ割り、すだれ設置等涼む工夫 公園遊びのルール化 生活リズムを整える (プログラム作成) あいさつの励行 おやつ提供 (当番活動あり) 集団帰宅指導 (月1回の指導を含む) 年末・年度末の大掃除	安全の確保として、来館時のQRコードを用いた出欠登録の習慣づけの強化、衛生面の確保として、手洗いうがいが消毒時のハンカチ持参の習慣づけの強化を図った。うがいを忘れていたことも多々あり、「なぜ忘れたのか、なぜ手洗いうがいをしないといけないのか」を職員と一緒に確認した。感染症等予防のため、来館時・おやつ前後・外遊び終了時の手洗いうがいが消毒の徹底、個人のコップ持参を保護者に周知し、衛生面の確保に努めた。 新しく入会した新1年生に関しては、基本的生活習慣を優先的に確立できるよう努め、生活の流れを把握するよう、重点的に声かけをした。正規職員はもちろん、非常勤職員を含む全職員でこどもたちの情報を共有し、一人ひとりにきめ細かい対応ができた。学童クラブ日誌の活用や、昼礼の徹底により、職員間でより濃密な情報共有ができた。今後も情報共有は迅速に、こまめに行う。 健康面では、夏休み中における子どもの体力温存、熱中症対策として、例年に引き続きお昼寝タイムと「水筒からっぽ大作戦」を実施した。(お昼寝タイムは希望者のみ実施)夏休み中も、自分のコップを持参してもらうよう保護者に協力を求めた。「水筒からっぽ大作戦」では、持参した水筒が空になるほど、水分補給をするように適宜こどもたちに呼びかけた。また水遊びやスイカ割りなどを実施し、暑い夏を涼しむ工夫をした。公園遊びのルールをこどもたちと共に確認することで安全確保ができ、結果こどもたちの遊びの幅が広がった。「た дайマ」「さようなら」「ありがとう」などのあいさつは職員が率先して行うようにした。また、大人に対して挨拶や依頼をする場面で、自然に言えるよう習慣づけた。声かけをしないと宿題に取り組みないこどもについては、習慣づくまで毎日声かけを行った。近年、学童で必ず宿題を行ってほしいという保護者の要望が増え、該当する児童については、できるだけ要望に答えられるように重点的に声かけを行った。おやつ当番は、一人一人が責任感を持ち、当番の仕事をしっかり行うことを目指し、1年間活動した。当番を忘れていた下級生に上級生が声をかけたり、当番のメンバーで協力してお当番活動を行う姿が見られた。また年末・年度末の大掃除では、事前に掃除の意義や道具作りをこどもたちと一緒にすることで意識づけができ、「自分たちが過ごす児童館を綺麗にしよう」と一生懸命に取り組むこどもたちの姿が見られた。
子 ども 育 成 機 能	生活体験の拡大 社会性の養成 自立の促進と自主性の尊重	季節行事、集団遊び 館外活動 当番活動 乳幼児親子との交流 班活動・班長育成、お誕生日会	こどもたちの自主的な遊びを尊重しながら、大人が関わって行う集団遊びや伝承遊びを紹介するなど、いろいろな遊びを体験させた。毎週金曜日を「みんなあそび」の日とし、主に外で思いっきり体を動かす遊びを行った。また四季折々の歳時記を体験させながら、こどもたちに昔から行われている様々な事柄を伝承する機会を作った。こどもたちは、一つ一つの遊びや行事に真剣に取り組み、盛んに楽しんでいる姿があった。3年生の活動としては、「おやつを買う物」をこどもたちはとても楽しみにしていた。3年生会議を開き、自分たちで買に行くスーパーを決めて買い物に行く準備をし、リーダーとしての自覚を促した。月毎に数名を連れてスーパーに行き、おやつを予算内で選び、会計も自分たちで行い、買ってきたおやつを児童館で下級生などに配ることで、こどもたちの協調性や社会性が培われた。自主的に下級生におやつのリクエストを聞いたり、アレルギー保持の友達のことを考えておやつを選んだり、予算ギリギリまでおやつを悩んでいたりと、3年生の成長を大いに感じるこどもが多かった。 乳幼児親子との交流は、毎年2年生対象に行っているが、乳幼児と関わられることを嬉しく思う児童が多く、積極的に手遊びや体操を練習したり、読み聞かせする絵本を真剣に選んだり、赤ちゃんと保護者に積極的に声をかけたりと前向きに取り組んでくれた。 例年行っている会食や手作りランチは今年度も実施できなかったが、保護者にも浸透してきているお弁当いらないデーを実施。こどもも保護者も喜んでくれる声が開けた。昼食に届いたパンやお弁当を、高学年の児童が、並べたり配ったり積極的に手伝ってくれる姿があった。強制的に参加させるのではなく、こどもたちの自主性を尊重し、それぞれが行える役割を考え進めていった。宿泊活動は10月、遠足は3月に実施した。宿泊活動は3年生以上が対象だったが、2年連続で参加している上級生が、初めて参加する下級生にいろいろと情報を伝えたり、大人の手伝いを申し出てくれたり、こどもたちの成長を感じることができた。お芋堀りなどの自然体験、キャンプファイヤーなどの非日常的体験、野外炊飯などの生活体験の拡大、役割分担をして成功体験の場を作り、寝食を共にし自律を促しながら仲間体験を充実させるなど、2日間ではあったがこどもたちにとって貴重な経験ができたと感じた。遠足では、神戸どうぶつ王国へ行き、タテ割りのグループで園内を散策し、さまざまな動物と触れ合う体験をした。3年生以上がリーダーとなってグループをまとめ、下級生を上手にリードする姿が見られた。遠足の日もお弁当いらないデーとし、園内で昼食を摂ったため、こどもたちも保護者もとても
子 育 て 支 援 機 能	子育てに必要な情報の提供 と交換 子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク 形成	保護者と児童館が連携を図る PJA「学童クラブ保護者と児童館の会」の活動 おたより発行・うえぶさくらの活用 小学校との連絡協議会 子育て相談 小学校運動会見学	こどもの様子や児童館の活動を、毎月のおたよりや保護者懇談会などで保護者に伝えていった。また、怪我や友達とのトラブルについては、直接保護者に連絡し、伝えるよう心がけた。その結果、保護者の考え方や家庭の様子などを知ることができた。個人懇談会では、こどもの児童館の様子を伝えるとともに、家庭の様子を窺い知ることができた。保護者は、特にこどもの友人関係や、友達と遊んでいるかどうか気がかかっていることがわかった。また、宿題を児童館にいる間にしてほしいと思っておられる家庭も多かった。これらを通して、児童館と保護者との連携を図ることができたと感じる。 小学校とは連絡協議会を設け、こどもの情報交換・共有を図った。児童館とは違ったこどもの様子を知ることができたり、保護者の様子を知れたことは評価できると思う。また、児童館からの要望や、学校側の事情を共有できた。学校の協力が得られるよう、こちらから学校へ出向いていく努力もした。結果、児童館と学校との連携を図ることができた。 PJA (保護者会) の活動は、夏まつりのお手伝い、すみよし焼きいもデー、親子行事 (ドッジボール大会) などたくさんの活動ができた。特に夏まつりは行事を知らない保護者もおお大変だったが、保護者会の協力のもと無事に終えることができた。来年度も、たくさんの活動ができるよう、引き続きサポートが必要である。

(令和5) 年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市住吉) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
(1) 生活援助機能																
重点帰宅指導	4月中															年度初めの期間や帰宅の様子に見守りが必要な帰り班に重点的に付き添う
帰宅指導	月初め															毎月月初めに集団帰宅に付き添い、安全指導を行う
生活班・帰宅班形成	毎日															
当番活動	毎日															
おやつ提供	毎日															
ロッカー掃除	12	446	252	211	113	14	0								1036	毎月最終日に自分のロッカーを拭きとロッカーの中の整理をする
夏休みそうじの時間	夏休み中	450	250	208	105	12	0								1025	一日の終わりに、各部屋と庭の掃除を班ごとに分担して行う
冬休みそうじの時間	冬休み中	151	113	104	50	5	0								423	一日の終わりに、各部屋と庭の掃除を班ごとに分担して行う
春休みそうじの時間	春休み中	122	97	96	25	3	0								343	一日の終わりに、各部屋と庭の掃除を班ごとに分担して行う
お弁当いらぬデー	9	294	166	166	66	11	0								703	長期休業中に、昼食を児童館で用意した
大掃除	2	59	33	35	8	2	0								137	年末、年度末に館内を手分けして、細部まで清掃・整理を行う
(2) 子ども育成機能																
お誕生日会	12	436	245	203	109	13	0								1006	毎月、その月のお誕生日のこどもを全員で祝う
新入生オリエンテーション	1	38	0	0	0	0	0								38	1年生を対象に、児童館での過ごし方や、ルールの確認を行う
新入生歓迎会	1	41	19	18	5	2	0								85	生活班の発表、親睦を深めるゲーム等を行う
春休み課題の時間	春休み中	0	102	109	51	21	0								283	各部屋の装飾等、1年生を迎える準備を行う
1年生みんな遊び	春休み中	175	0	0	0	0	0								175	2年生以上が1年生を迎える準備をしている間に、1年生でみんな遊びを行う
オニム道場	2	42	0	2	0	0	0								44	1年生を対象に、オニムのルールを教え、実際に対戦する
マンカラ道場	2	39	0	0	0	0	0								39	1年生を対象に、マンカラのルールを教え、実際に対戦する
夏休み課題の時間	10	313	158	166	78	15	0								730	なかよしマーケットの工作を行う
2年生乳幼児クラブ参加	4	0	12	0	0	0	0								12	夏休み中、乳幼児クラブに参加し、乳幼児親子と触れ合う
水遊び	1	27	12	14	5	1	0								59	館庭で水鉄砲や水風呂を使い水遊びを行う
なかよしマーケット	1	34	17	14	10	2	0								77	近隣児童館5館で作品のお買い物ごっこをする
伏見こどもまつり	1	21	0	32	19	5	1								78	遊びのブースを展開(小学生のお手伝いあり)
3年生おやつお買い物	5	127	71	65	22	1	0								286	3年生が、学童のおやつを近隣のスーパーへ買い出しに行く
子ども会議	2	3	3	10	2	0	0								18	「おやつ」について会議を開き、こどもの意見を聞かす
遠足	1	36	22	21	9	1	0								89	バスに乗り、神戸どうぶつ王国へ行った(全学年対象)
宿泊活動(キャンプ)	1	0	0	13	9	3	0			2		3			30	アクトバル宇治で宿泊活動を行った(3年生以上対象)
進級おめでとうの会	1	36	22	21	9	0	0								88	1年間を振り返り、進級・修了をお祝いする
交通安全教室	1	30	20	16	8	0	0								74	警察署に依頼し、交通安全について学ぶ
交通安全班会議	1	36	17	17	9	0	0								79	帰宅班ごとに分かれ、集団帰りについて話し合う
防災訓練(鑑賞)	4	150	58	51	22	2	0								283	防災訓練(実技)に向け、映像を鑑賞する
防災訓練(実技)	5	170	77	159	30	1	0								437	火災・浸水・地震・消火訓練を実際に行う
防災訓練(1年生対象お話し)	2	59	0	0	0	0	0								59	1年生を対象に、防災訓練(実技)について話をした
防犯教室	1	34	21	17	8	0	0								80	警察署(スクールサポーター)に依頼し、防犯について学ぶ
消火訓練	8	304	100	70	20	5	0								499	消火訓練を実際に行う
PJA役員会	6														40	保護者会の役員が集まり会議を行う
PJA親子行事	1	13	6	9	3	0	0			1					60	保護者会主催のドッジボールを実施
やんちゃんねる動画撮影	3	6	4	5	0	0	0								15	「とびだせ!やんちゃんねる」に投稿する動画を撮影した
ハロウィン仮装大会	1	33	11	18	4	0	0								66	ハロウィンの仮装をし、写真撮影して、おもしろく仮装できるかを競う
年越しうどん	1	30	16	18	5	1	0								70	高学年が調理をして、みんなで年越しうどんを食べる
子ども新年会	1	34	18	19	8	1	0								80	全員で福笑いや百人一首などを行い、お正月を味わう
館外活動(下鳥羽児童館へ)	1	6	1	1	0	0	0								8	公共交通機関を使って、下鳥羽児童館にて開催の「ミニ博物館」に参加する

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとに異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること